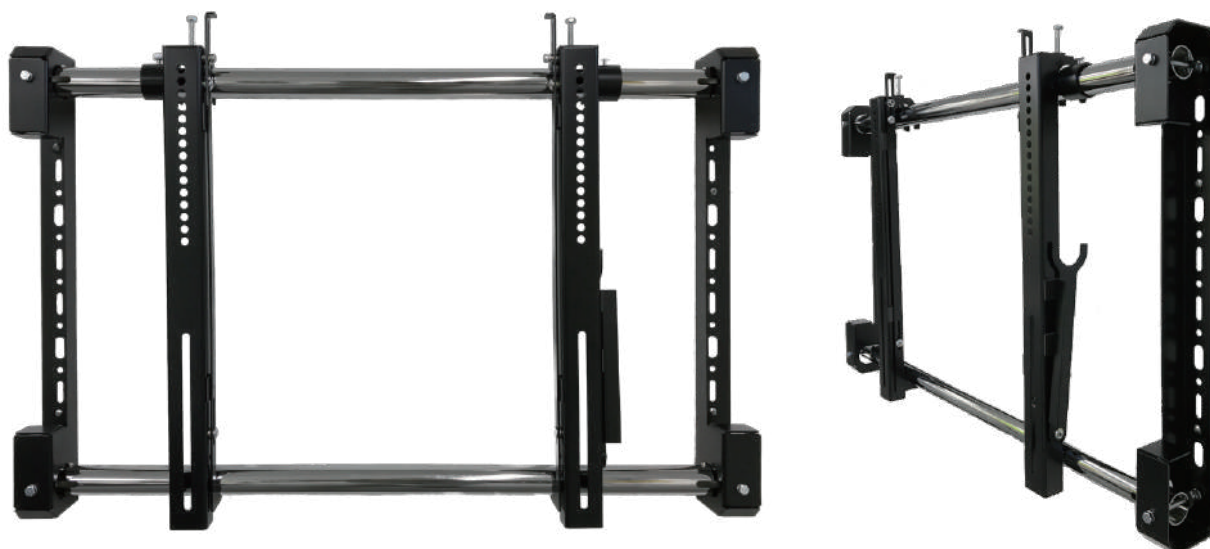


取扱説明書

マルチ壁掛け金具

スイングくんII（D-ai-SW002）

【取付専門業者指定商品】



目次

- 安全上のご注意、警告・注意事項
- 各部名称・付属品
- 各調整機構
- 設置手順
- 金具の取付方法・調整方法
- 保証規定

安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の人へ危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただく為に、重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

また、本製品は生産より出荷に至るまで厳重に検査しておりますが、万一製品に破損または使用に支障をきたす場合は、誠に恐れ入りますが購入先または下記宛先までお問い合わせください。

株式会社ダイエン

TEL: 072-240-7701 FAX: 072-240-7702

Mail: info@daien.jp

URL: <https://www.daien.jp>



警告

この表示内容を見逃して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示内容を見逃して誤った取扱いをすると、傷害を負うまたは物的破損が発生する可能性が想定される内容を示しています。

● その他注意する内容を絵表示で区分し下記に説明します。



禁止

この絵表示は絶対に行ってはいけない「禁止」内容です。



禁止

この絵表示は行ってはいけない「禁止」内容です。



注意

この絵表示は気を付けて頂きたい「注意」内容です。



注意

この絵表示は手・指に気を付けて頂きたい「注意」内容です。



指示

この絵表示は必ず行って頂きたい「指示」内容です。

警告・注意事項



本製品は、75インチ相当（約 60 kg）以下の LCD の壁付けを対象とした製品です。それ以外の LCD を取り付けると、本製品および LCD の落下・破損などの故障、事故の原因になります。

本製品および LCD の取り付け、取り外しは必ず 2 人以上で作業を行ってください。一人での作業は事故の原因になります。



LCD の設置後は、保守メンテナンス以外でネジを緩めたり、外したりしないでください。本製品の改造・変更は行わないでください。本製品を壊れたまま使用しないでください。万一部品等が壊れた場合は販売店にご相談ください。上記において LCD の落下・破損などの事故の原因になります。



本製品の設置は、本製品と LCD の重量に耐えうる強固な補強と、適した取付ボルト等で固定してください。取り付けには特別な技術が必要ですので、販売店や工事店にご相談ください。取り付け・取り扱いの不備による LCD の落下・破損などの事故の原因になります。

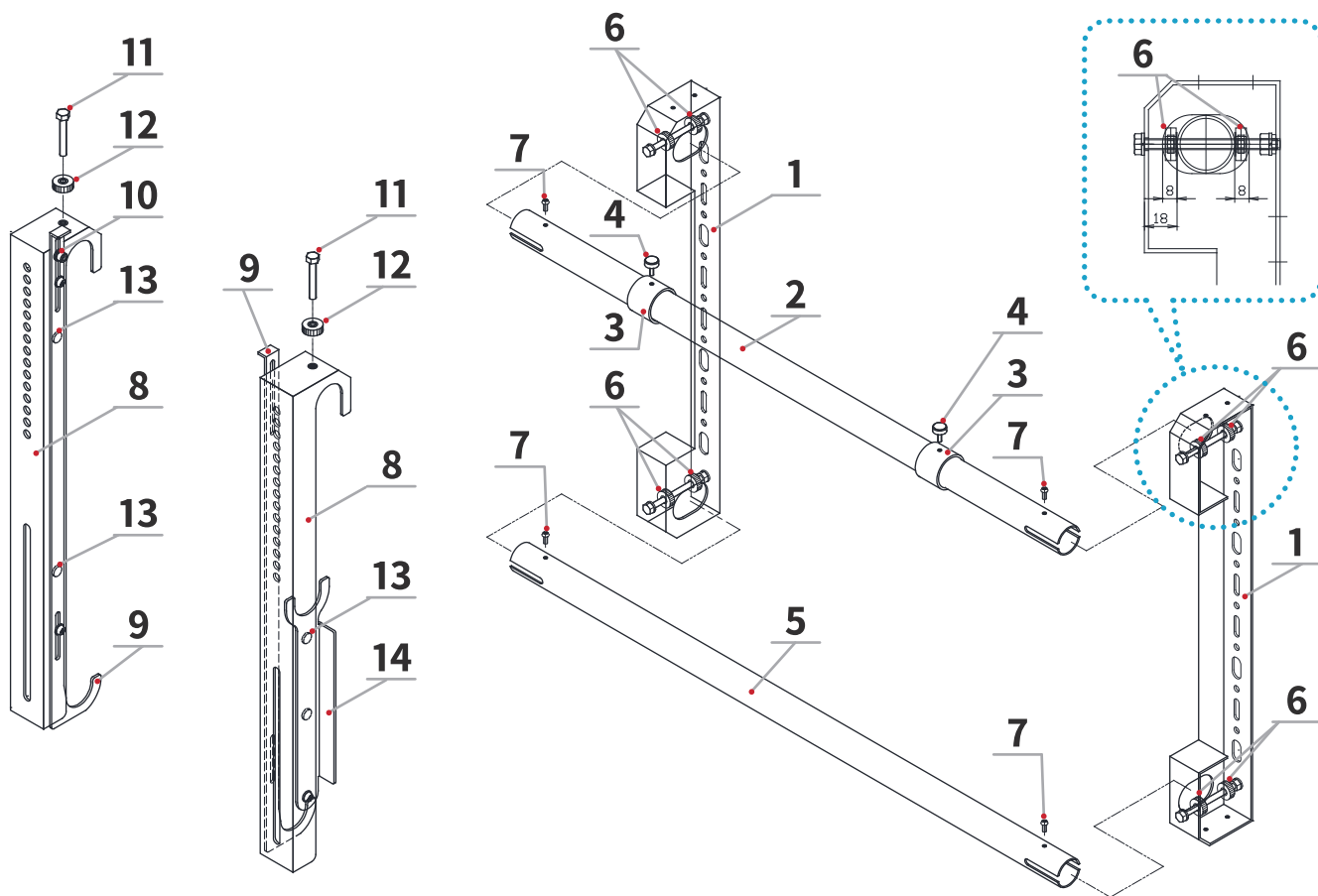


本製品の固定のボルトやネジ類は、所定の場所に確実に締め付け固定してください。



本製品は LCD と金具をスイングさせて調整・固定するため、手指等の挟み込みには十分に注意してください。

各部名称・付属品



NO	名称	数量
1	ベース金具	2台
2	モニター吊下パイプ（上）	1本
3	左右位置固定リング	2個
4	M4 ユリヤねじ	2本
5	モニター吊下パイプ（下）	1本
6	前後調整樹脂ノブナット（M6）	8個
7	パイプ抜け止めビス（M4）	4本
8	モニター引掛け金具	2台
9	下部パイプ引掛け金具	2本
10	キャップボルト（M4）	2個
11	上下調整ボルト（M6×L40）	2本
12	上下調整ボルト固定樹脂ノブナット	2個
13	固定丸磁石	6個
14	モニター傾斜支え金具	1台

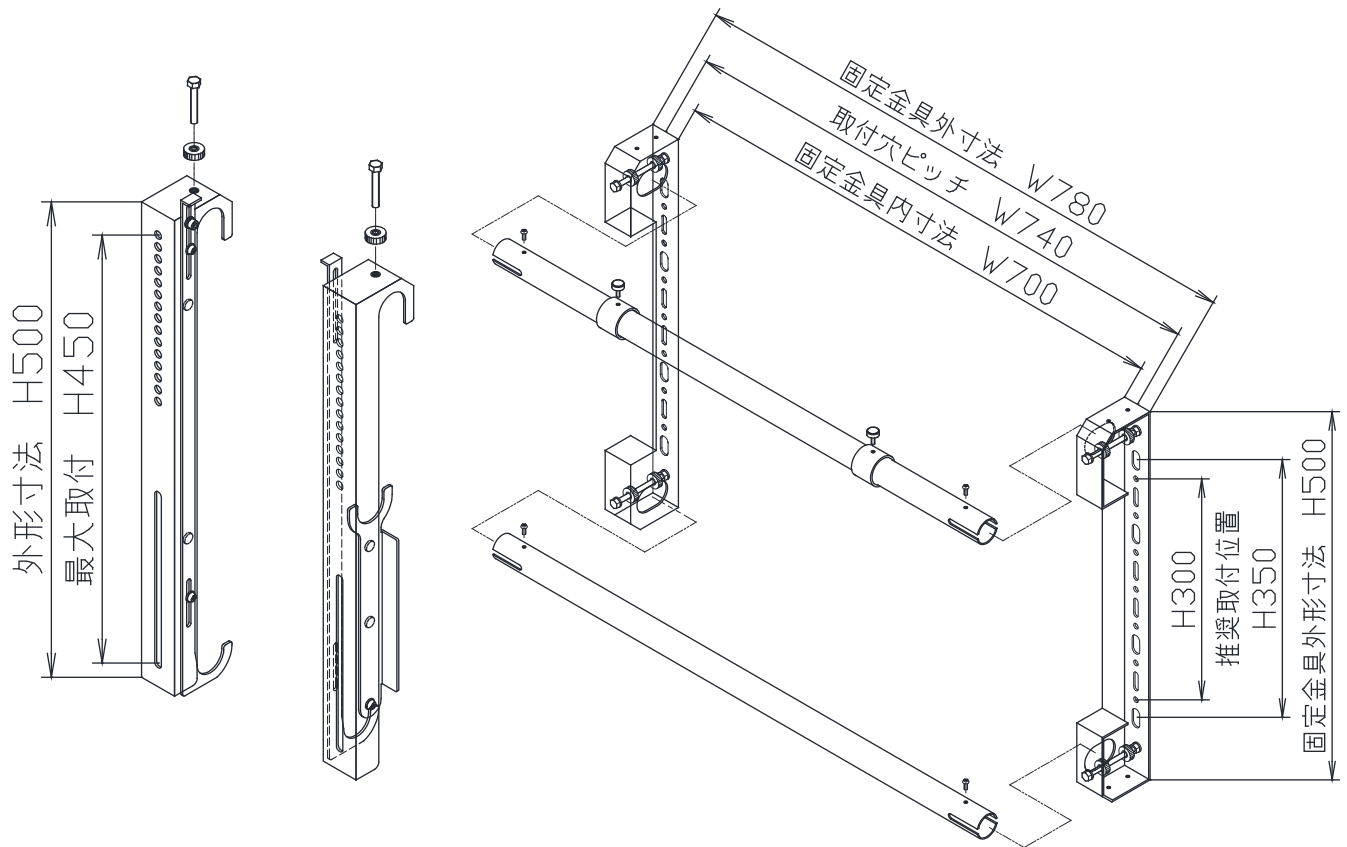
付属品

六角＋付き M8×15 セムスねじ
 六角＋付き M6×15 セムスねじ
 M8, M6 用平ワッシャー

使用推奨工具等

レーザー墨出し器（デジタル水平器）

各調整機構



11. 上下調整ボルト

上下調整ボルトを回して
上下水平を調整する

9. 下部パイプ引掛け金具

10. キャップボルト

ボルトを締め、
下部パイプ引掛け金具を
固定する。

3. 左右位置固定リング

左右位置調整後、固定リングを
モニター引掛け金具に当ててねじを締める

6. 前後調整樹脂ノブナット

樹脂ノブナットを回して
前後を調整する

※パイプの初期位置は長穴の
中心にセットしておく。

9. 下部パイプ引掛け金具

上のレバー部分を引っ張って
スライドし、モニターを固定する

14. モニター傾斜支え金具

位置調整・メンテナンス時は
モニターを傾斜させて
下、左右のモニターを調整する

設置手順 (例) 9面マルチの場合

✓ 注意事項

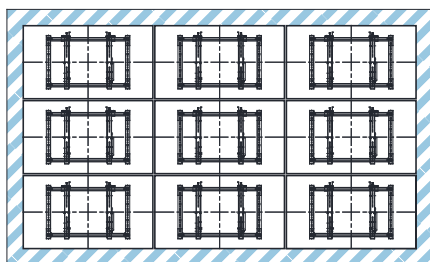


本製品やモニターの取り付け、取り外しは必ず**2人以上**で作業してください。
1人での作業は事故や破損の原因になります。

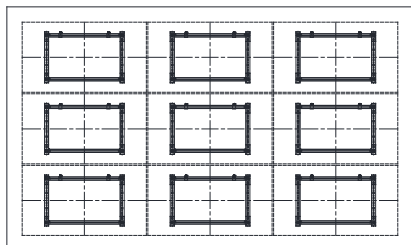


本製品はモニターをスイングして調整・固定するものです。
手指の挟み込みには十分に注意してください。

✓ 確認事項



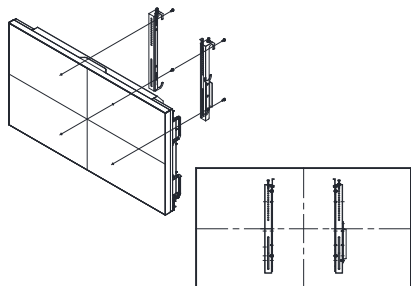
- モニター周囲は**約100～150mmの隙間**が必要です
- モニターの間隔は**上下左右最低1mm以上**あけてください
(熱膨張によるモニターの破損を防ぐため)
- 垂直・水平はレーザー墨出し器等を用いて合わせることを推奨します
(**上下・前後の調整範囲は約7mm程**です)



▶ 1. ベース金具の取付

強固な壁もしくは補強フレームにベース金具を固定し、上下のパイプを取り付ける。

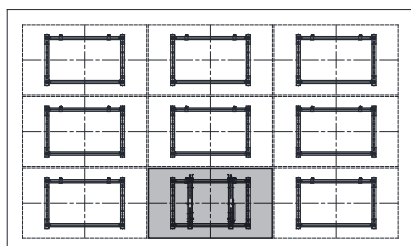
ベース金具の取り付け方 ➤ P8



▶ 2. モニター引掛け金具の取付

モニターにモニター引掛け金具を固定する。

モニター引掛け金具の取り付け方 ➤ P9

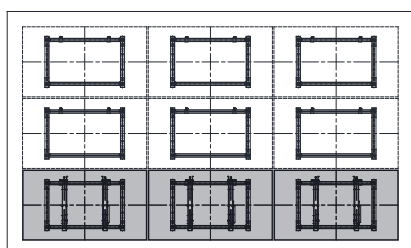


▶ 3. モニターの設置と調整

モニター引掛け金具をパイプにひっかける。
モニターは下部中央から設置し、垂直・水平を合わせておく。

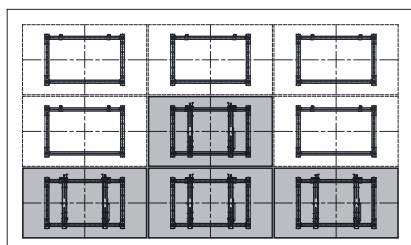
(この段階で垂直・水平を合わせずに設置すると、上段で調整範囲以上のズレが生じるため、ご注意ください。)

画面の位置調整方法 (垂直・水平) ▶ P10,11



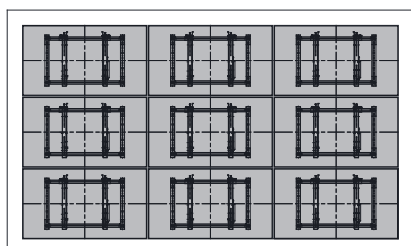
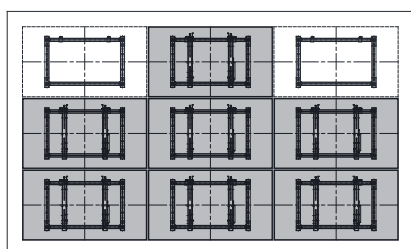
▶ 4. モニターの設置順

次に下段の左右のモニターを設置し、垂直・水平を合わせる。このとき、モニター間隔は左右最低1mm以上あけてください。



▶ 5. モニターの設置順

同様に、中段中央、中段左右、上段中央、上段左右の順にモニターを設置し、都度垂直・水平を合わせておく。



▶ 6. 最終調整

最後に全体のバランスを見て垂直・水平を調整する。

ベース金具の取り付け方

注意事項



本製品の設置は、本製品とモニターの重量に耐えうる強固な補強と取り付けに適したボルト等を使用して固定してください。

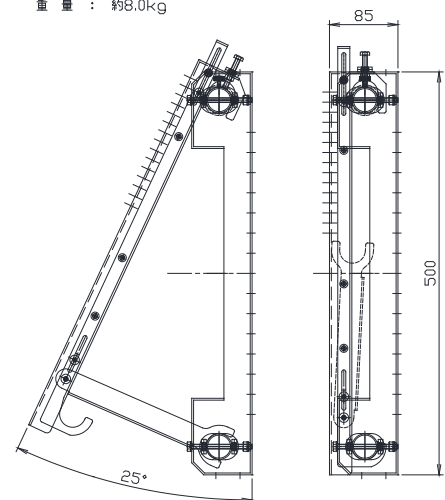
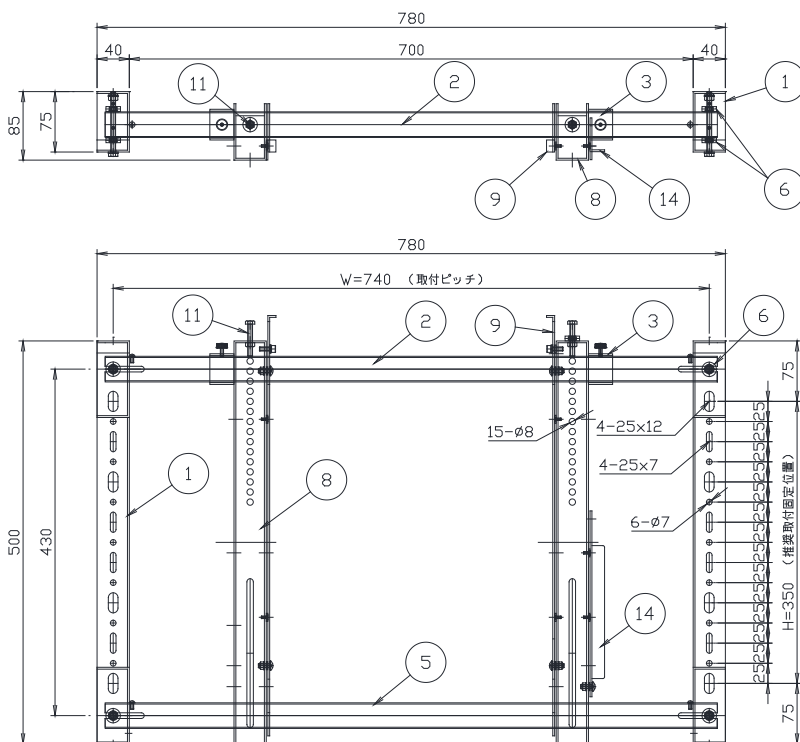
取り付けには専門的な技術が必要となります。取り付け、取り扱いの不備によるモニターの落下・破損等を防ぐため、販売店や工事店にご相談ください。

仕様内容

NO	名 称	備 考
1	ベース金具	SPCC t=2.3 N1黒色半艶消し
2	モニター吊下パイプ金具(上)	φ31.8×t1.6 三価クロムメッキ
3	左右位置固定リング	φ38.1×t2.3 N1黒色半艶消し
5	モニター吊下パイプ金具(下)	φ31.8×t1.6 三価クロムメッキ
6	前後調整樹脂ノブナット	M6-φ18
8	モニター引掛け金具	SPCC t=2.3 N1黒色半艶消し
9	下部パイプ引掛け固定金具	SPCC t=2.3 N1黒色半艶消し
11	上下調整ボルト	アップセットボルトM4×L40
14	モニター傾斜支え金具	SPCC t=2.3 N1黒色半艶消し

フレーム内容

本 体 : SPCC t=2.3, t=1.6
塗 装 : 黒色N1メラミン焼付け塗装
環 境 : RoHS対応
重 量 : 約8.0kg



▶ 1. ベース金具の取付 ベース金具は必ず強固な下地に固定してください。

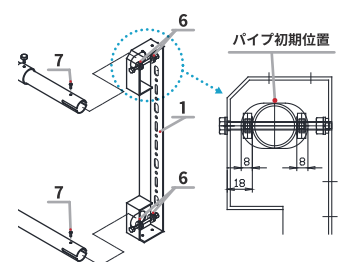
左右の①ベース金具は、モニター取付ピッチに合わせて垂直・水平をレーザー等で測り、上図の推奨取付固定位置の穴に W3/8 ボルトを 4 本以上使用して固定する。

- 推奨取付固定位置穴以外で取り付ける場合は、W3/8 ボルト 4 本以上で金具の変形がないように固定する。
- 下地が強固なコンパネ等の場合、M5 以上のタッピング 6 本以上で金具の変形がないように固定する。

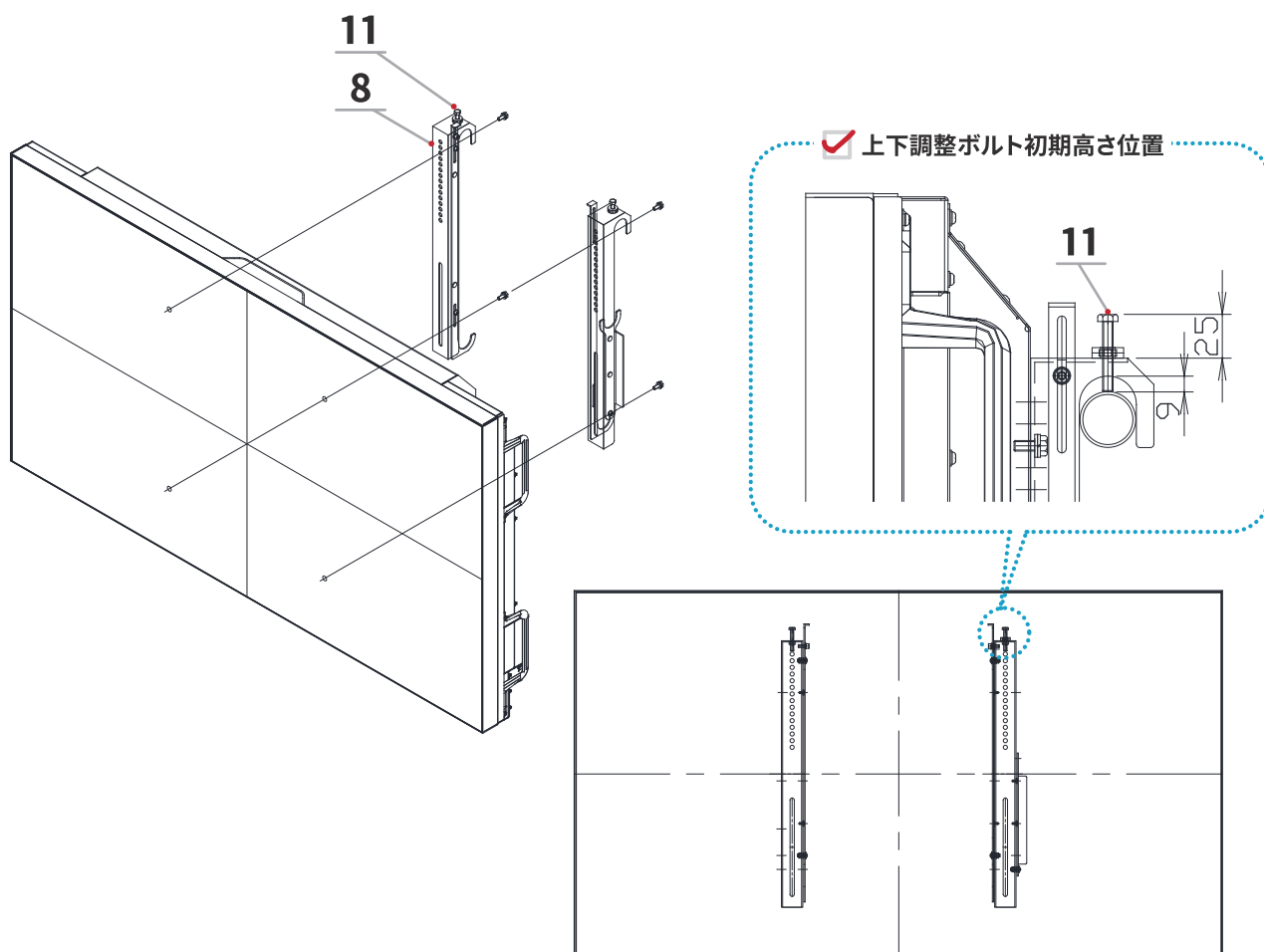
▶ 2. 上下モニター吊下パイプの取付

- ②⑤モニター吊下パイプの⑦抜け止めビスを外し、スリットを
- ⑥前後調整樹脂ノブナットに差し込んで、⑦抜け止めビスを止めて固定する。

この時、上下パイプの初期位置は長穴の中心になるようにセットしておく。



モニター引掛け金具の取り付け方



▶ 1. モニター引掛け金具の取付

付属の六角セムスねじ (M6×15 または M8×15) を 4 本使用し、モニターに⑧モニター引掛け金具を取り付ける。

- 付属品以外のねじを使用する場合は、モニターに合ったねじを使用してください。

▶ 2. 上下調整ボルトの初期位置

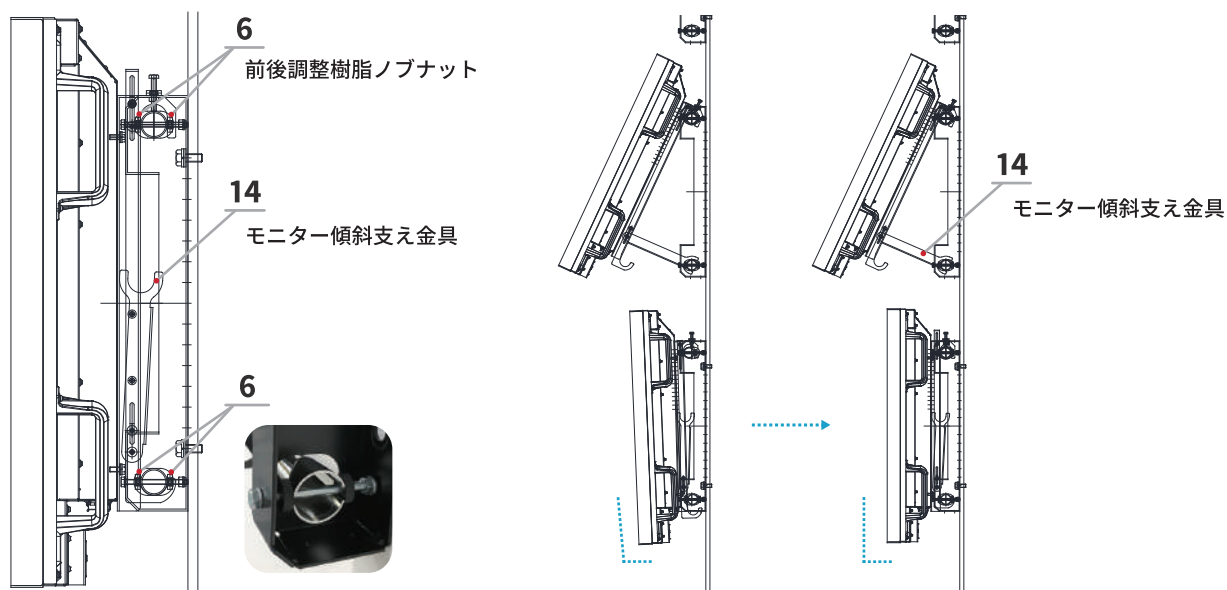
⑪上下調整ボルトの高さは上図のように設定しておく。

✓ 注意事項



固定ねじはモニターに合ったねじを使用し、確実に締め付けてください。
モニターの落下による破損・けがの原因になります。

画面位置の調整方法－垂直方向 モニターの垂直を合わせる



※垂直を合わせると水平がずれることがあります。垂直・水平は交互に合わせて微調整してください。

▶ 1. モニターの垂直を合わせる

四隅の⑥前後調整樹脂ノブナットを回し、パイプを前後に動かして垂直を合わせる。
一か所でパイプを動かすと四隅もずれるため、注意しながら少しずつ微調整する。

- 樹脂ノブナットが固くて回しにくいときは工具を使用する。

左右にモニターがあり調整しづらい場合、周囲のモニターを⑭モニター傾斜支え金具で傾斜させて調整する。

▶ 2. モニターを固定する

垂直を合わせたあと、四隅の⑥前後調整樹脂ノブナットを回し、パイプの両側を前後のノブで締め付けて固定する。

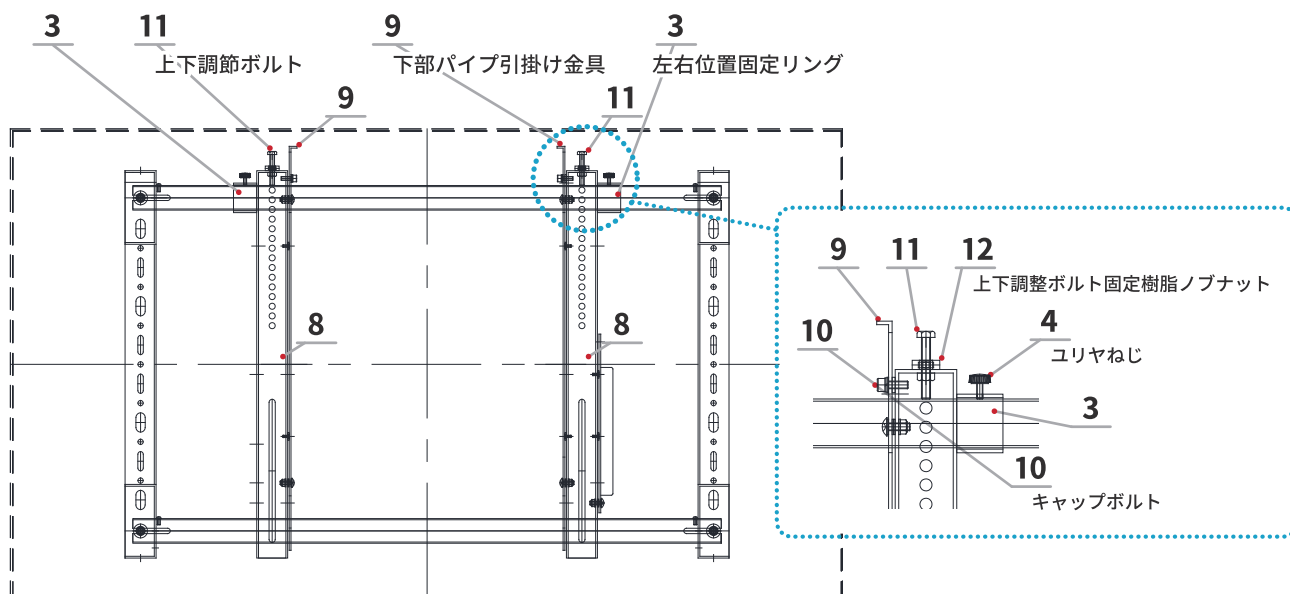
☑ 注意事項



ねじを強く締め付けた場合、金具が変形してしまうことがあります。
金具が変形しないよう注意しながらねじを締め、調整を行ってください。

モニターの落下による破損・けがを防ぐため、
調整後は固定ナットを確実に締め付けてください。

画面位置の調整方法－水平方向 モニターの水平を合わせる



※水平を合わせると垂直がずれることがあります。垂直・水平は交互に合わせ、微調整してください。

▶ 1. モニターの水平を合わせる モニターの間隔は上下左右最低 1mm 以上あげてください。

上下調整

M6 用スパナまたはプラスドライバー等の工具を使用し、⑪上下調整ボルトを回して上下水平を調整し、⑫上下調整ボルト固定樹脂ナットで固定する。

左右調整

モニターの左右位置を決めたあと、③左右位置固定リングを⑧モニター引掛け金具に当たる位置へ移動させ、④ユリヤねじを締めて固定する。

▶ 2. モニターを固定する

垂直・水平の調整が完了したあと、左右の⑨下部パイプ引掛け金具の上のレバー部分を引き上げ、金具をパイプに固定する。最後に⑩キャップボルトを締めてロックする。



☑ 注意事項



ねじを強く締め付けた場合、金具が変形してしまうことがあります。
金具が変形しないよう注意しながらねじを締め、調整を行ってください。

モニターの落下による破損・けがを防ぐため、
調整後は固定ナットを確実に締め付けてください。

製品名	スイングくんⅡ D-ai-SW002		
保証期間	ご購入より 1 年間		
ご住所	〒	都道 府県	市区 群
	TEL () -		
お客様	様		
販売店名	お買い上げ年月日 年 月 日		
	印		